

令和4年度 愛知県高等学校総合体育大会

女子個人 高木・稲垣ペア 第10シード相手に熱戦！ 曾根・酒向ペア / 水田・飯塚ペア この経験を次へ活かす！

5月21日(土)一宮市テニス場にて、総合体育大会の愛知県大会個人戦が行われました。

本校からは男子2ペア、女子3ペアの出場です。

女子の**高木(2年・高蔵寺中)・稲垣(3年・南城中)**ペアは初回戦、豊田北高校のペアに4-1でしっかりと勝ち切りました。県大会初出場となった高木が積極的にシュートボールで攻めれば、稲垣がこの1年間で練習してきた「自ら仕掛けるプレー」で得点を奪い、2人でつかんだ見事な勝利でした。続く2回戦は第10シードの豊川高校のペアとの対戦で、2-4負けでした。しかし、こちらの試合も臆することなく、全力でプレーしており、稲垣の集大成としてふさわしい試合であったと思います。

曾根(2年・石尾台中)・酒向(3年・高蔵寺中)ペアは、初回戦で岡崎城西高校のペアに1-4で敗戦でした。相手のストロークが強いため、先に攻められる展開が多く、なかなか自分たちが攻める展開を作れませんでした。それでも強豪校相手に1ゲーム取ったことは立派ですし、曾根は残り1年間で、「県で勝つストローク」を考え身につけるには大切な経験ができたと思います。

最後に**水田(1年・守山西中)・飯塚(1年・水無瀬中)**ペアですが、初回戦で豊田北高校のペアに1-4で敗戦でした。ダブル後衛に対する展開を作り切れず、ラリーで我慢しきれない状況を多く作られてしまった印象です。しかし、試合途中でポジションを変える工夫を見せるなど、1年コンビとしては十分なデビュー戦だったと思います。この先の2年間で課題感をもって取り組むことができれば、県大会で上位を狙ってけるペアになれると感じます。地区はもちろん、県で勝つテニスとは何かを考え、追究していったほしいものです。



令和4年度 愛知県高等学校総合体育大会

男子個人 長谷川聖・長谷川拓ペア

東海大会まであと一歩！

吉田・榎本ペア

悔しい敗戦も、充実の試合！

続いて、男子の結果です。

男子の長谷川聖(2年・岩成台中)・長谷川拓(3年・品野中)ペアは、シードのため2回戦からの出場です。1回戦を勝ち上がってきた春日井東高校との初回戦は、4-1勝ちでした。地区予選で課題としていた、2-2からのポイントの取り方をしっかりと貫き、優位に試合を進めることができていました。3回戦は勝てば東海大会出場が決まる一戦、vs岡崎城西高校でしたが悔しい0-4負けでした。今大会第8シードに入っている格上のペアに対して、全力で向かっていきましたが、最後は完敗。それでも県大会でベスト32は立派な成績です。最後まで諦めず、よくプレーしてくれました。

吉田(3年・尾張旭中)・榎本(3年・尾張旭中)ペアは1回戦、誠信高校のペアに3-4ファイナルで悔しい敗戦。最初で最後の県大会で、吉田の安定したサーブと粘り強いラリー、榎本の積極的なボレー・スマッシュと、お互いの持ち味を存分に発揮しました。勝ちが見えた分悔しさもありますが、何よりも本人たちのやりきった表情が印象的でした。



男女とも3年生はこの総体をもって引退ですが、1・2年生は県大会で得た経験をもとに、秋の新人戦や来年の総体でさらに活躍するための練習をして、チーム全体を盛り上げていてほしいです。

最後になりましたが、県大会を迎えるまでに多くの方の助けがあって、このようなすばらしい1日を迎えることができました。本当にありがとうございました。今後とも、応援よろしくをお願いします。